

### III 機械工学科

#### 1 教育研究上の目的

機械工学の基礎と専門分野の知識と技術の修得に重点を置き、機械と人間、社会、自然との関係を深く理解し、地球環境保護、資源再利用などの課題に対応でき、健康で持続可能な暮らしのために「ロハス<sup>\*</sup>の機械」の知識を身に付けた21世紀の機械エンジニアを養成する。

<sup>\*</sup>ロハス (LOHAS : Lifestyles of Health and Sustainability)

#### 2 教育目標

上記の目的を達成するために、ロハス工学Ⅰ並びにロハス工学Ⅱを必修科目に設け、後述する3つの系を設置して、以下の方針にしたがって教育を実施する。

- ①ロハスの機械を学ぶまでのモチベーションを高めるために、自主創造の基礎2、基礎製図、数値計算リテラシーの専門教育科目を設置
- ②4力学（機械力学、材料力学、熱力学、流れの力学）を中心とする機械系基礎教育の充実
- ③機械設計製図、機械工学実習、企業実習、コンピュータに関する科目等による実践的教育
- ④学生の習熟度に応じた教育
- ⑤ロハス工学、ヒューマンダイナミクス等の専門教育科目や総合教育科目による機械と人間、社会、自然とのかかわりに関する知識の提供
- ⑥実験、実習、ゼミナール等を通じて、まとめる力やプレゼンテーション力を高めるための直接指導
- ⑦経験豊かな外部講師による最先端の専門分野の教育
- ⑧ロハスに関する卒業研究をはじめ、材料の加工や強度、ロボット工学、医療工学に関する卒業研究の指導

#### 3 系の特徴

機械工学は現在の技術革新を根底で支えるとともに、産業のあらゆる分野における生産活動の基盤となっている。したがって機械工学は広範囲な領域を占めることから、本学科では次に示す3つの系の履修モデルを用意して、系統的な学修ができるように配慮している。学生はそれぞれの系の履修モデルを基本に、進路に併せた科目を選択履修することで、社会のニーズに応え得る人材としての能力を養うことができる。

##### (1) システムダイナミクス系

材料にかかる科目、力学や制御にかかる科目等を履修し、機械システムを構成する材料の特性や評価そして、ものづくりにおける自動化で不可欠なロボットの基礎や品質管理に関する基礎知識を提供する。

##### (2) エネルギーシステム系

熱にかかる科目、流れにかかる科目、エネルギーにかかる科目等を履修し、エネルギー変換の原理を学ぶことで環境にやさしい熱・流体機械システムやエネルギー・環境問題の基礎知識を提供する。

##### (3) システムインテグレーション系

ものづくりのためのシステムにかかる科目等を履修して機械要素の設計や製図、加工や組立てとその評価法、生産システムにおけるものと情報の流れに関する基礎知識を提供する。

## 機械工学科

### 卒業要件

卒業するには、次の条件を含めて、**126単位以上**を修得しなければならない。

**【教養科目】** 必修科目（2科目4単位）を含めて、6科目**12単位以上**を修得しなければならない。

ただし、「日本の文化」は留学生のみ履修できる。

**【外国語科目】** 必修科目（10科目10単位）を含めて、合計10科目**10単位以上**を修得しなければならない。

ただし、「基礎日本語Ⅰ」、「基礎日本語Ⅱ」、「日本語講読Ⅰ」及び「日本語講読Ⅱ」は留学生のみ履修できる。

**【体育科目】** 必修科目（2科目2単位）を含めて、**2単位以上**を修得しなければならない。

**【自然科学科目】** 必修科目（8科目17単位）を含めて、**17単位以上**を修得しなければならない。

**【専門教育科目】** (1) 専門共通科目（3科目）**10単位**を修得しなければならない。

(2) 必修科目（17科目）**42単位**を修得しなければならない。

(3) 上記の専門共通科目及び必修科目を含めて、合計**80単位以上**を修得しなければならない。

**【総合選択単位】** 教養科目、外国語科目、体育科目、自然科学科目、専門教育科目（他学科の専門教育科目を含む）、教職課程科目（教科に関する科目）、臨床工学技士課程科目、相互履修科目及び単位互換科目を含めて**5単位以上**を修得しなければならない。

## 機械工学科

## 授業科目

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	必修	自主創造の基礎1 (2)			
	必修	自主創造の基礎2 (2)			
	選択	日本語表現法 (2)	日本国憲法 (2)	心理学I (2)	
	選択	哲学I (2)	日本の文化 (2)	心理学II (2)	
	選択	哲学II (2)		経済学I (2)	
	選択			経済学II (2)	
外国語科目	必修	基礎英語 (1)	英語コミュニケーションI (1)	実用英語III (1)	
	必修	英語読解I (1)	英語コミュニケーションII (1)		
	必修	英語読解II (1)	実用英語I (1)		
	必修	英語表現法I (1)	実用英語II (1)		
	必修	英語表現法II (1)			
	選択	基礎日本語I (1)	日本語講読I (1)	技術英語 (1)	
	選択	基礎日本語II (1)	日本語講読II (1)		
	必修	体育・スポーツI (1)			
	必修	体育・スポーツII (1)			
	選択			健康・スポーツ概論 (2)	
自然科学科目	必修	工科系数学I及び演習 (3)	工科系数学IV (2)		
	必修	工科系数学II (2)			
	必修	工科系数学III (2)			
	必修	物理学I (2)			
	必修	物理学実験及び演習 (2)			
	必修	化学I (2)			
	必修	化学実験及び演習 (2)			
	選択	物理学II (2)	工科系数学V (2)	工科系数学VI (2)	
	選択	物理学III (2)			
	選択	物理学IV (2)			
	選択	化学II (2)			
専門教育科目	専門共通科目(必修)			技術者倫理 (2)	卒業研究 (6)
	専門共通科目(必修)			ゼミナール (2)	
	必修	機械力学I及び演習 (3)	材料力学I及び演習 (3)	流れの力学II及び演習 (3)	
	必修	ロハス工学I (2)	材料力学II及び演習 (3)	材料加工 (2)	
	必修		機械力学II及び演習 (3)	機械工学実験 (2)	
	必修		熱力学I及び演習 (3)	機械設計製図 (2)	
	必修		熱力学II及び演習 (3)		
	必修		流れの力学I及び演習 (3)		
	必修		機械要素設計 (2)		
	必修		機械材料 (2)		
	必修		機械工学実習 (2)		
	必修		機械製図 (2)		
	必修		ロハス工学II (2)		
	選択	機械の基礎解析 (2)	確率・統計 (2)	機械製作法 (2)	航空宇宙工学 (2)
	選択	数値計算リテラシー (2)	計測工学 (2)	材料の強度 (2)	自動車工学 (2)
	選択	基礎製図 (2)	CAD・CAM (2)	計算力学 (2)	エネルギー工学 (2)
	選択		電気・電子工学概論 (2)	流体力学 (2)	ヒューマンダイナミクス (2)
	選択			企業実習 (1)	ロボット工学 (2)
	選択			熱機関工学 (2)	
	選択			冷凍空調工学 (2)	
	選択			流体機械 (2)	
	選択			制御工学 (2)	
	選択			伝熱工学 (2)	
	選択			トライボロジー (2)	

機械工学科

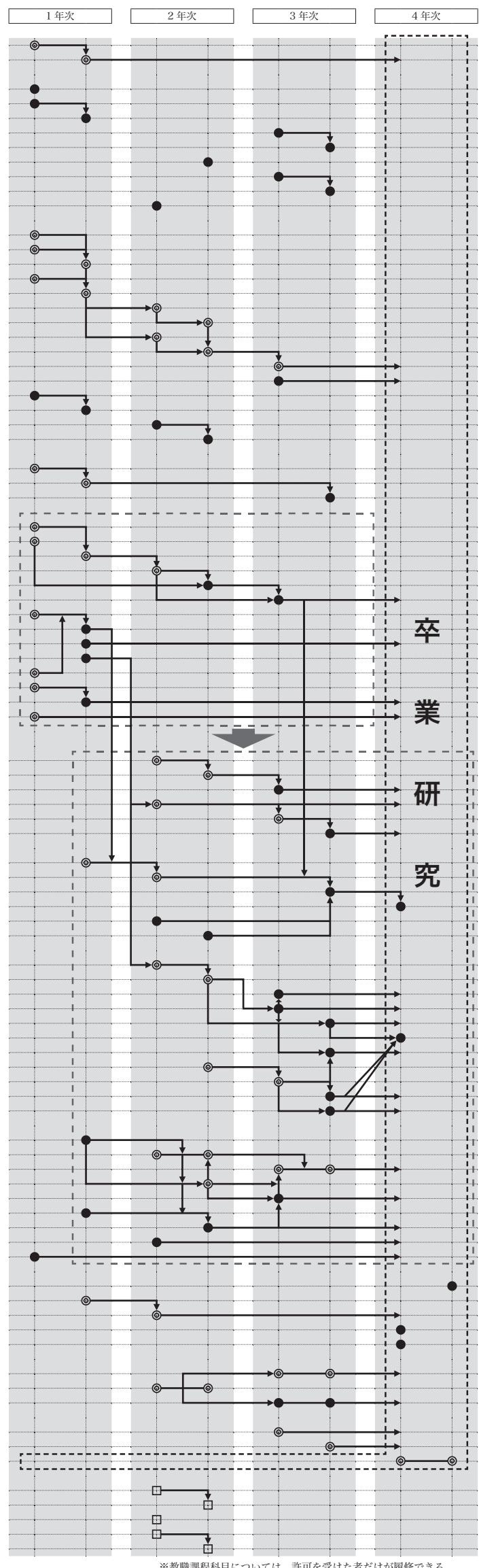
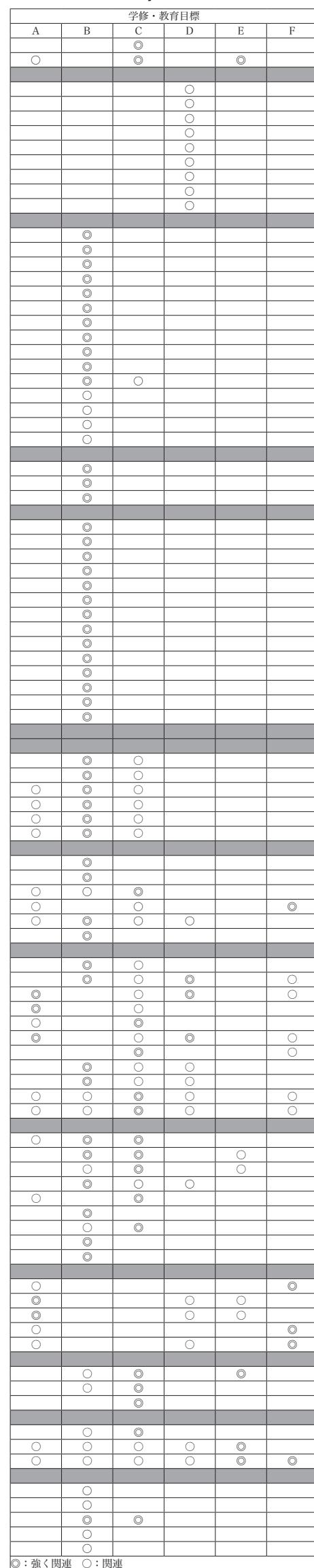
## 科 目 関 連 図

教育研究上の目的

機械工学の基礎と専門分野の知識と技術の修得に重点を置き、機械と人間、社会、自然との関係を深く理解し、地球環境保護、資源再利用などの課題に対応でき、健康で持続可能な暮らしのために「口ハス※の機械」の知識を身に付けた21世紀の機械エンジニアを養成する。

※ロハス (LOHAS : Lifestyles of Health and Sustainability)

群(系)	科目名
初年次	自主創造の基礎Ⅰ 自主創造の基礎Ⅱ
教養科目	日本語表現法 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 日本国憲法 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ 日本の文化
外国語科目	基礎英語 英語読解Ⅰ 英語読解Ⅱ 英語表現法Ⅰ 英語表現法Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 実用英語Ⅰ 実用英語Ⅱ 実用英語Ⅲ 技術英語 基礎日本語Ⅰ 基礎日本語Ⅱ 日本語講読Ⅰ 日本語講読Ⅱ
体育科目	体育・スポーツⅠ 体育・スポーツⅡ 健康・スポーツ概論
自然科学科目	工科系数学Ⅰ及び演習 工科系数学Ⅱ 工科系数学Ⅲ 工科系数学Ⅳ 工科系数学Ⅴ 工科系数学Ⅵ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学Ⅲ 物理学Ⅳ 物理学実験及び演習 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験及び演習
材料創成系	材料力学Ⅰ及び演習 材料力学Ⅱ及び演習 材料の強度 機械材料 材料加工 機械製作法
計測・機械力学系	機械力学Ⅰ及び演習 機械力学Ⅱ及び演習 制御工学 ロボット工学 計測工学 電気・電子工学概論
熱系・流れ系	熱力学Ⅰ及び演習 熱力学Ⅱ及び演習 冷凍空調工学 伝熱工学 熱機関工学 エネルギー工学 計算力学 流れの力学Ⅰ及び演習 流れの力学Ⅱ及び演習 流体力学 流体機械
設計・機械要素系	基礎製図 機械製図 機械設計製図 機械要素設計 トライボロジー 数値計算リテラシー C A D ・ C A M 確率・統計 機械の基礎解析
学際系	航空宇宙工学 ロハス工学Ⅰ ロハス工学Ⅱ 自動車工学 ヒューマンダイナミクス
ゼミ実験系	機械工学実験 機械工学実習 企業実習
専門共通	技術者倫理 ゼミナール 卒業研究
教職課程科目	木材加工Ⅰ 木材加工Ⅱ 金属加工 電気工学 電子回路概論
	必修科目
	選択科目



※教職課程科目については、許可を受けた者だけが履修できる。

- A : ロボットの機械を学ぶモチベーション向上
- B : 機械工学の基礎能力
- C : 機械エンジニアに必要な実践的能力
- D : 機械と人、自然との関係に関する知識
- E : まとめる力やプレゼンテーション力
- F : 最先端の専門分野の知識

- ◎ 必修科目
- 選択科目